

内容に変更のある該当ページは，以下のとおりです。

【書籍名：小３ ハイクラスドリル 国語】

本文	47～48, 52, 114
解答	136～137, 158

標準
レベル

47

ローマ字



時間	15分
合かく	40点
とく点	50点

勉強した日「」月「」日「」

1 つぎのローマ字の言葉を、ひらがなに直

しなさい。(1点×10)

② tomodachi

()

④ jitensha

()

⑥ ningyō

()

⑧ shiyakusho

()

⑩ hyōshōjō

()

① kokugo

()

③ orugan

()

⑤ kyōkai

()

⑦ nyūjō

()

⑨ yakkyoku

()

2 つぎの言葉のローマ字の書き方が正しい

ものをえらんで、○をつけなさい。

(2点×5)

② ラッコ

ア () rako

イ () rakko

④ すいえい
水泳

ア () suiei

イ () suiee

① カニ

ア () kani

イ () kami

③ りょこう
旅行

ア () ryoko

イ () ryokō

⑤ ホッチキス

ア () hochikisu

イ () hocchikisu

3 つぎの言葉をローマ字に直しなさい。

(2点×5)

① バス

② おふろ

③ ひこうき

④ せんぷうき

⑤ じどうしゃ

4 つぎの言葉をローマ字に直しなさい。

(2点×10)

② ぜんいん
全員

④ 小学校

⑥ なごや
名古屋

⑧ やまだともこ
山田友子

⑩ お茶わん

① 夏休み

③ 遠足

⑤ としょかん
図書館

⑦ チューリップ

⑨ 切手



上級
レベル

48

ローマ字



1 つぎの言葉をローマ字で書きなさい。

(4点×5)

- ① 東京
- ② スペイン
- ③ さっぽろ 札幌
- ④ パリ
- ⑤ おおさか 大阪

2 つぎのローマ字の言葉を、ひらがなに直

しなさい。(1点×10)

- ① macchi no hi
- ② yotto ni noru
- ③ nichiyōbi ni au
- ④ fushigina hanashi
- ⑤ tadashii kotae
- ⑥ byōin ni iku
- ⑦ kōen de asobu
- ⑧ eki de mukaeru
- ⑨ hoshi ga matataku
- ⑩ koppu de nomu

3 つぎの言葉をローマ字で書きなさい。

(2点×5)

- ① おばあちゃん
- ② せっけん
- ③ 赤ちゃん
- ④ きんぎょ
- ⑤ ほんや 本屋

4 つぎの言葉のローマ字の書き方としてよ

いものをえらんで、○をつけなさい。(1点×10)

- ① ほっかいどう 北海道 (ア () hokkaidō イ () Hokkaidō)
- ② ロボット (ア () robotto イ () roboto)
- ③ たんじょう日 (ア () tanjōbi イ () tanjobi)
- ④ だいこん (ア () daikonn イ () daikon)
- ⑤ ポルトガル (ア () porutogaru イ () Porutogaru)
- ⑥ ヘリコプター (ア () herikoputā イ () herikoputa)
- ⑦ 木村りえ (ア () Kimura Rie イ () kimura rie)
- ⑧ べんきょう (ア () benkyō イ () ben'kyō)
- ⑨ パン屋 (ア () panya イ () pan'ya)
- ⑩ 一方通行 (ア () ippōtsukō イ () ippōtsūkō)

時間

15分

合かく

40点

とく点

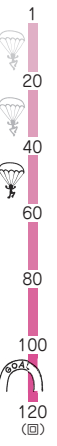
50点

勉強した日 () 月 () 日 ()



52

最上級レベル 6



勉強した日 () 月 () 日 ()

時間	15分
合かく	40点
とく点	50点

1

つぎのローマ字の文の中で、書き方がまちがっている言葉を一つぬき出し、正しいローマ字で書きなさい。(2点×4)

- Takusann no tomodachi ga ie ni kita.
- Kyō wa hayaku kaete kitene.
- Churippu no hana ga saku.
- Tōkyō kara rondon e hikōki de iku.

2

つぎの——の言葉を、漢字で書きなさい。

- ① アみを守る。
イ木のみ。
- ② ア敵をまかす。
イ相手をまつ。
ウまがった線。

(2点×10)

3

つぎの——の言葉を、漢字で書きなさい。

- ③ イくぎをうつ。
ア花をうえる。
- ④ イ教室をつかう。
ウテストをうける。
- ① アだい三者の意見。
イ文章にだいい名をつける。
- ② ア海のしん度をはかる。
イしん実の物語。
- ③ アぶたいにとう場する。
イ人員をとう入する。
- ④ アしよ中見まい。
イ場しよをわきまえる。
- ⑤ ア石たんをもやす。
イ自分のたん所を見つける。

(2点×11)





114

仕上げテスト 2



勉強した日 月 日

時間

20分

合かく

40点

とく点

50点

1 つぎの文の主語には——を引き、述語は

でかこみなさい。(2点×5)

① わたしは、ねえさんといっしょにお母
さんを手伝った。

② 妹はいつも、やさしい声で歌を歌います。

③ 冬の夜空に星がいっぱいかがやいてい
た。

④ きょうの夕やけは、とてもきれいだ。

⑤ どこか遠くから大きなサイレンの音が
聞こえてきた。2 つぎの漢字の↓の部分は、何画目に書きま
すか。数字で答えなさい。(2点×5)

① 君 (画目)

② 式 (画目)

③ 曲 (画目)

④ 度 (画目)

⑤ 氷 (画目)

3 —の言葉がかざっている言葉を、

でかこみなさい。(2点×6)

① 急に、車の前をねこが横切った。

② いっさいのめんどろな手間ははぶきま
しょう。4 つぎの漢字の部首名をひらがなで書きな
さい。(2点×6)

① 医

② 間

③ 院

④ 宮

⑤ 温

⑥ 部

5 つぎのローマ字の言葉を、ひらがなに直
しなさい。(1点×6)

① Shiroi yōfuku o kiru.

② Tomodachi to isshoni asobu.

③ Jitensha ni notte dekakeru.

④ Kireina yūyake ga mieru.

⑤ Happi o kite omatsuri ni iku.

⑥ Tōsan ga kaeru to ureshii.

標準レベル
47 ローマ字

解答

- ① ハベ ② とまざ ③ おるがん ④ くてん
しゃ ⑤ おちひがい ⑥ こぎちう ⑦ にゅうじ
ちう ⑧ かなつち ⑨ やこちち ⑩ ひちう
ちひちひ
- ① ア ② イ ③ イ ④ ア ⑤ イ
- ① basu ② ofuro ③ hikoki(hikouki)
④ senpuki(senpuki) ⑤ jidosha(jidousha)
- ① natsuyasumi
② zen'in ③ ensoku
④ shogakkō(shougakkou)
⑤ toshokan ⑥ Nagoya
⑦ churipu(churipupu) ⑧ Yamada Tomoko
⑨ kite ⑩ ochawan

指導の手引き

- ⑤⑥⑦⑩のように、長音を表す記号の読み方に注意しましょう。
- ②⑤つまる音(促音)は、次の音の最初の字を重ねて表します。③長音は、母音の上に「ー」を付けて表します。

注意 長音やつまる音(促音)に気を付けましょう。

- 長音を表す記号を忘れずに書きましょう。なお、()内は別の書き表し方を示しています。
- ②はねる音のあとに母音や「ヤ」がくる場合には、音切りの記号(ゝ)を入れます。そうしないと、「ゼにん」になってしまいます。⑥と⑧のように、都市の名前や人の名前などの固有名詞の最初の字は、大文字で書きます。

指導の手引き

ローマ字のつづり方の決まりとして、文の書きはじめ、人名・国名・地名などの固有名詞は、言葉のはじめを大文字で書きます。忘れないようにしましょう。

上級レベル
48 ローマ字

解答

- ① Tōkyō(Toukyou, Tokyo) ② Supein
③ Sapporo ④ Pari ⑤ Ōsaka(Osaka, Osaka)
⑥ ①おひはわ ②おつうしん ③いかなん
にあつ ④ふしぎなはなし ⑤ただしいたえ
⑥ひちうちうしん ⑦ハナエとひめい ⑧え
きてひかえる ⑨おつがまたたつ ⑩ハッパいの
む

- ① obāchan(obachan) ② seken
③ akachan ④ kingyo
⑤ hon'ya
⑥ ①イ ②ア ③ア ④イ ⑤イ ⑥ア ⑦ア
⑧ア ⑨イ ⑩イ

指導の手引き

- 国名や地名は、最初の文字を大文字で書きます。

注意 地名は「Tokyo」「Osaka」など、長音記号を書かない場合もあります。

- 平仮名に直すときに、書き間違えやすいのは、①②⑩のつまる音の問題と、③⑥⑦の長音の問題です。気をつけましょう。

- ①の長音の問題と、⑤のはねる音のあとに母音や「ヤ」がくる問題では、記号を使うことに注意します。
- ①⑤都市や国の名前の最初の文字は、大文字で書きます。④「ん」の音は「こ」の一字で書きます。⑦人の名前は、姓と名の間をあげ、それぞれの最初の文字を大文字で書きます。⑨音切りの記号を使います。そうしないと、「ばにや」となってしまいます。

標準レベル
49 漢字の意味

解答

- ① ア切 イ着 ② ア帰 イ返 ③ ア追 イ負
④ ア会 イ合 ⑤ ア間 イ真 ⑥ ア者 イ物
⑦ ア放 イ話
- ① 開店・回転 ② 回送・回想 ③ 教科・強化
④ 自身・自信 ⑤ 東部・頭部
- ① 死 ② 齒 ③ 始
④ 才 ⑤ 工 ⑥ イ ⑦ ウ ⑧ ア

指導の手引き

- 同訓異字の問題です。文をよく読み取り、どの意味の漢字を使えばよいか考えましょう。

注意 同訓異字は数も多く、また、紛らわしいものが多いので、よく練習しておく必要があります。

- 熟語の意味をよく考えて、適切な漢字を書きます。①「開店」は店を開くこと、「回転」は回ること。②「回送」は電車やバスなどを元あった場所にもどすこと。「回想」はすでに終わったことをもう一度思い返すこと。③「教科」は学校で習う科目のこと。「強化」はより強くすること。④「自身」はそのものであること。「自信」は能力や価値を信じて疑わないこと。⑤「東部」は東にある地域のこと。「頭部」は頭の部分のこと。

注意 これらの漢字の知識を増やすには、似通った問題を数多くこなすことが有効です。漢字というジャンルは、各自の努力しだいで確実に伸ばすことができる領域なので、怠らずに努力したいものです。

- ①生死、②歯科、③始動と、熟語ごと漢字で書くようにします。

- ④それぞれの漢字がもつ意味を理解しておく、熟語や文の中での意味を理解するときに役に立ちます。

上級レベル 50 漢字の意味

解答

- ① ア植 イ受 ② ア起 イ終 ③ ア思 イ重
④ ア川 イ皮 ⑤ ア消 イ決 ⑥ ア取 イ問
⑦ ア乗 イ飲
② ア洋 イ陽 ② ア注 イ柱 ③ ア由 イ遊
④ ア平 イ秒 ⑤ ア投 イ島 ⑥ ア安 イ暗
③ ① 昭 ② 商 ③ 勝 ④ 章
④ れい ① よのなか。せかい。 ② 小さい子。
③ びょうき。 ④ 作品などの名前。

指導の手引き

- ① 同訓異字の問題。それぞれの文の意味をよくとらえて、正しい漢字を用いるようにします。

- ② 同音異字の問題。同じ読み方をして違った字を使う場合は多いものです。そのときに誤った字は、今後使わないように気をつけましょう。

- ③ 同じ読み方をする異なる字を数多く調べてみて、正しく使い分けられるようにしておきましょう。

- ④ それぞれの漢字がもつ意味を理解して使うようになると、漢字の誤りが少なくなります。

51 最上級レベル 5

解答

- ① (主語・述語のじゅんに) ① ×・思います ② 花は・なったのか ③ 声が・聞こえる
② ① ところ ② つまり ③ だから ④ しかし
③ なぜなら
④ ① かりました ② きれいに ③ 出発します
⑤ 山の ⑤ ふるでしよう ⑥ 行く ⑦ したのかと
③ アー イ 3 ウ 2 ④ ア 3 イ 2 ウー

指導の手引き

- ① 主語・述語を見つけるときは、まず述語に着目します。また、日本語では主語が省略されることも多いことを念頭に置きながら考えましょう。

解答

注意 自分で文を書くときにも、主語と述語をよく意識しましょう。

- ② 前の文とあとの文とのつながりをよく考えましょう。①話題を変えることを表すつなぎ言葉です。②前に書かれている内容をあとでまとめ直したり、別の言葉で言い換えたりするときに用いられるつなぎ言葉です。③前に書かれている内容を理由にして、あとの内容が書かれる場合に用いられるつなぎ言葉です。④前の内容とあとの内容が反対のときに用いられるつなぎ言葉です。⑤前にある内容を書いて、そのあとに理由を書く場合に用いられるつなぎ言葉です。

- ③ かぎる言葉が、どの言葉の意味や内容を、よりはっきりさせているのかを考えましょう。

注意 ふだんから修飾・被修飾の関係を意識して、勉強することが大切です。

- ④ 国語辞典の言葉の並び方をつかむ問題です。ここでは、二文字目、三文字目まで同じ音が並んでいるものがあります。例えば、①では、ア「しょうじきもの」、イ「しょうがやすみ」、ウ「しょうか」と並んでいます。そこで、四文字目の「じ」「が」「か」を比べて、五十音順ではそれが先にくるか、順に検討しましょう。あとの問題も同様にやってみましょう。

52 最上級レベル 6

解答

- ① Takusan → Takusan
② kaete → kaette
③ Churippu → Churippu (Churippu)
④ rondon → Rondon
② ア身 イ実 ② ア負 イ待 ウ曲 ③ ア植
イ打 ウ受 ④ ア使 イ仕
③ ア第 イ題 ② ア深 イ真 ③ ア登 イ投
ウ豆 ④ ア暑 イ所 ⑤ ア炭 イ短

指導の手引き

- ① 「ん」は「こ」一つで表します。② つまる音は、次の音の最初の文字を重ねて表します。今のままだと「かえつて」ではなく、「かえて」となります。③ 長音は、伸ばす音にあたる母音の上に「ー」を付けて表します。今のままだと「チュウリップ」ではなく、「チュリッ」となります。④ 国や都市の名前は、最初の文字を大文字で表します。元のローマ字の文は小文字になっています。

- ② 文の意味に合う漢字は何かを考えます。
③ 熟語の意味を考えて、適切な漢字を書くようにしましょう。

- ③ じてんしゃにのってでかける。
- ④ きれいなゆうやけがみえる。
- ⑤ はっぱをきておまつりにいく。
- ⑥ どうさんがかえるとうれしい。

指導の手引き

- ★ まず述語を探し、それに対応する主語を探します。
- ★ それぞれの書き順は次のとおり。

- ① ㄠ ㄣ 尹 尹 君 君
- ② 一 一 一 一 式 式
- ③ 一 一 一 一 曲 曲 曲 曲
- ④ 一 一 一 一 戸 戸 戸 戸 度 度
- ⑤ 一 一 一 一 氷 氷

- ★ かざり言葉が直接かざっていると思われる言葉を探し、かざり言葉とつなげて読んでみて、意味の通じるものを選ぶようにしましょう。

- ★ それぞれの部首は次のとおり。

- ① 「亡」、② 「門」、③ 「尸」、④ 「尸」、⑤ 「シ」、⑥ 「尸」。

- ★ ローマ字で書かれた文を読む問題です。長音・促音そくおんの読み方や助詞に注意しましょう。

115 仕上げテスト 3

解答

- ★ ① ボールけりをして遊びたい。
- ② やわらかい光がへやのまどからさしこんでいたこと。
- ③ おとうさんがせすじを正してピアノの前にすわり、しずかに曲をひき始めたこと。
- ④ どうすべきかまよったときに、自分の心にしずかに問いかけてみることに。
- ★ ① ところで ② あるいは ③ けれども ④ さらに ⑤ それで
- ★ ① 気 ② 角 ③ 手 ④ 虫 ⑤ 矢

指導の手引き

- ★ それぞれの「こそあど言葉」(指示語)がどのような内容を指しているかを読み取り、その内容を簡潔にまとめて書きましょう。

- ★ それぞれ慣用句の意味は次のとおり。

- ① 「元気がなくなり、ふさぎこむ。」
- ② 「学問や知識にすぐれていて、多くの人の中で目立つようになる。」
- ③ 「ほしくてほしくてたまらない。」
- ④ 「何か起こりそうだと前もってなんとなく感じられる。」
- ⑤ 「思いつめて、こらえきれない。」

注意 「こそあど言葉」(指示語)は一つの言葉を指すものから、複数の文全体を指すものまであるので、注意しましょう。

116 仕上げテスト 4

解答

- (1) 三
- (2) 文の句ぎりの点のように
- (3) 白い花・やさしいハートの葉・ぐんぐんとびるつる・大きな木
- (4) 希望
- (5) ウ

指導の手引き

- (1) 一行空きのところが二つあります。
- (2) タネつぶのことを「文の句ぎりの点」のようだと書いています。タネつぶが「用紙」の上に乗っている様子をよく表しています。
- (3) 詩の第二連の内容に注目します。「タネつぶ」がこれからどうなっていくかという想像が多く書かれています。「のだらうか」という形で書かれている四つの内容から書きましょう。

- (4) タネつぶが、これからいろいろなもののどれかになっていくだろうという思いは、「未来」への「希望」であるといっています。
- (5) 「未来へ 旅立てる／かたちで」という表現は、タネつぶが、これから大きなものに成長していく力をそなえていることを、美しく表現しています。

注意 詩の中で用いられている言葉には、深い意味がこめられている場合が多いので、想像力をはたらかせましょう。

117 仕上げテスト 5

解答

- ★ (1) れい やさいをビニールぶくろに入れて家まで運んであげた。
- (2) ウ
- (3) しばらく行
- (4) おばあちゃんのえがお、お日さまみたいにぴかぴかだ。
- (5) れい 手つだったことを、おばあちゃんがよろこんでいるので、自分もうれしくなった気持ち。

指導の手引き

- (1) 文章の前半部分から、「ぼく」のしたことや、おばあ